



考える会 たより

平成 24 年 11 月

第 14 号

～みんなの思いと力を合わせて創りましょう！地域の中心「星田」
農業もよし、働くもよし、住むもよし、星田っていいな～

発行：星田駅北地区の将来を考える会

晩秋の候、皆様におかれましては、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。
現在当会では、「民間企業が星田駅北地区をどのような視点でとらえているか？」
という内容で、平成24年7月13日のゼネコンを皮切りに、シリーズ第2段として
9月6日（木）に大手信託銀行様を迎えまして、第5回まちづくり学習会
「駅前まちづくりにおける企業等の動向」
という内容で星田コミュニティセンター
で講演を開催いたしました。（右写真）
講演内容及び意見交換につきましては裏面に記載しています。



学習会の様子 ちょっと淋しい…

次回は星田駅北地区の将来を考える会
の第3回総会を下記のとおり開催したいと考えています！
改めて案内は送付いたします。



大手信託銀行様



記

星田駅北地区の将来を考える会

第3回 総会開催予定！

日 時：平成 24 年 11 月下旬～12 月上旬！

場 所：星田コミュニティセンター3F にて

*** 日時が決定次第、改めてご案内いたします。出欠の返信用ハガキを同封します
ので必ず“返信”してください☆**

★みんなのまちづくり！お誘い合わせのうえ是非ご参加ください！



- ◆ 家族で将来のまちについて話し合いましょう！
- ◆ 土地を借りて農業や営業をされている方々で案内や便りを配付すべき方がおられましたら、役員または裏面の問い合わせ先にお知らせいただきますようお願いいたします。
- ◆ まちづくり協定を守りましょう！

「駅前まちづくりにおける企業等の動向」

①まちづくりの背景となる潮流

- 人口減少時代
- 少子超高齢化社会
- 都市の縮退
- コンパクトシティ（集約型都市構造）志向

・コンビニの増加！社会のトレンドに合ったものは動きがある！駅前が見直される（魅力）！

②駅前まちづくりの方向性

- 歩いて暮らせるまちづくり
- 多世代が利用する施設の集約

地域マネジメント組織が重要！
行政による施設誘致/支援

③主要施設における企業の動向

- 住宅……スマートシティへの取り組み事例
- 商業施設
- 病院
- 大学
- その他…公的施設の集約移設計画の事例

★交通利便性の高い立地を評価！環境にも配慮したスマートシティ！
商業施設は大規模（1万坪～3万坪）・小規模（1千坪～3千坪）の2極化！
病院は同一圏内で立替え・移転の動き！大学は学生確保のため駅前へ！
⇒動向を見しておく必要がある！



④まちづくりの課題

★これからのまちづくりのキーワード

【スマートシティ】☆環境共生都市 ☆健康長寿都市 ☆新産業創造都市

【安全・安心のまちづくり】☆防災 ☆避難所機能 ☆病院

行政のイニシアティブ・目的連携で効果的なまちづくり！

意見交換会での意見概要

☆消費税が今後上がり、震災・エネルギー等の問題により幅広く税負担が重くなりますが、どのような影響があると考えますか？（会員）

→まちづくりに関しては、現時点では何とも言えませんが、建物等の駆け込み需要があると思われます。（大手信託銀行）

☆星田駅前の第一印象はどう思われましたか？（会員）

→JR 駅前でありながら、高度成長期に開発を行わなかったため、農地が広がっており、高層マンションもないが、これからは高齢化が進んでいくことから、個人的な意見ではありますが、庭先農園住宅等も魅力があると思います。

今後、まちづくりの在り方も変化していくと思われ、農業を生かしたまちづくり・住みよいまちづくり等が考えられると思います。（大手信託銀行）

☆講義内容には関係ないが、参加人数が少ない！学習会等に参加する人を増やす事を考えるべきではないのでしょうか？（会員）

→参加していただけるよう役員も今後一層努力したいと思います。（役員）

☆このまちづくりはどこが中心となって動かししているのですか？（会員）

→主体は「星田駅北地区の将来を考える会」です。支援・アドバイザーとして行政やセンターに加わってもらっています。（役員）